

## 第 29 週（令和 5 年 7 月 17 日から 7 月 23 日まで）の集計結果

### 【八王子市内の今週の傾向】

○ヘルパンギーナは、定点あたり 4.4 人で、先週（第 28 週 定点あたり 9.2 人）より減少しましたが、依然として警報レベル（終息基準値：定点あたり 2.0 人）が続いています。夏に流行する感染症で、感染経路は経口・接触・飛沫感染です。症状が落ち着いても、便からウイルスが長期に排出されます。手洗いをしっかり行いましょう。

○新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたり 10.7 人（先週：第 28 週 定点あたり 10.0 人）、新型コロナウイルス定点あたり 10.2 人（先週：第 28 週 定点あたり 8.7 人）と、先週に比べ増加しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

○インフルエンザは、小児科定点あたり 2.1 人（先週：第 28 週 定点あたり 0.7 人）、インフルエンザ定点あたり 1.5 人（先週：第 28 週 定点あたり 0.5 人）と、先週に比べ増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

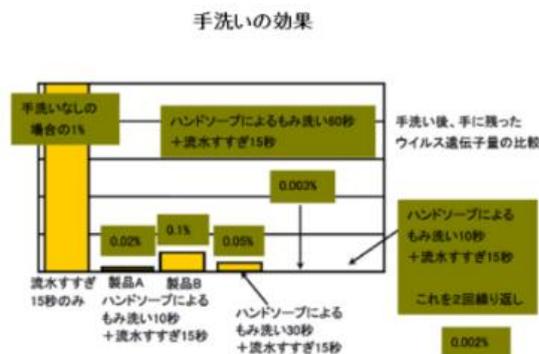
○RS ウイルス感染症は、定点あたり 2.3 人で、先週（第 28 週 定点あたり 3.5 人）より減少しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

○百日咳の報告が 1 件ありました（30 代女性）。

- ・ 第 28 週 : 令和 5 年 7 月 10 日から 7 月 16 日まで
- ・ 第 29 週 : 令和 5 年 7 月 17 日から 7 月 23 日まで
- ・ 小児科定点 : 八王子市内 小児科 13 ヶ所 都内 264 ヶ所
- ・ インフルエンザ定点 : 八王子市内 小児科 11 ヶ所、内科 7 ヶ所
- ・ 新型コロナウイルス定点 : 八王子市内 小児科 11 ヶ所、内科 7 ヶ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内 43 ヶ所

### ○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を 2 回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

**【東京都の感染症発生状況】**

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都の感染症発生状況」

[https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international\\_ja/](https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international_ja/)

○ヘルパンギーナに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「ひとくち感染症情報 ヘルパンギーナが流行しています。」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/herpangina/hitokuchi-joho.pdf?20230622>

- ・「ヘルパンギーナの流行状況」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/herpangina/herpangina/>

■東京都福祉保健局

- ・「ヘルパンギーナが流行、都内で警報基準を超える」

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2023/06/22/38.html>

○インフルエンザに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第36号」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No36.pdf>

- ・「インフルエンザの流行状況（東京都 2022-2023年シーズン）」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

○RSウイルス感染症に関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「ひとくち感染症情報 RSウイルス感染症が増えています。」

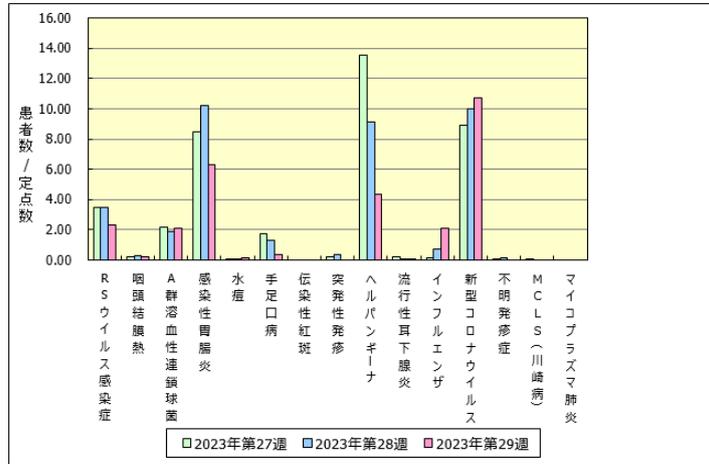
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/diseases/rs-virus/hitokuchi-joho.pdf?20230622>

- ・「RSウイルス感染症の流行状況」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/herpangina/herpangina/>

# 第29週（令和5年7月17日から7月23日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻疹・百日咳発生状況をご覧ください。



第29週疾患毎発生状況グラフ

	2023年第24週	2023年第25週	2023年第26週	2023年第27週	2023年第28週	2023年第29週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	23 →	37 ↑	55 ↑	45 ↓	45 →	30 ↓	315
咽頭結膜熱	21 ↑	12 ↓	7 ↓	3 ↓	4 ↑	3 ↓	132
A群溶血性連鎖球菌	34 ↓	33 ↓	27 ↓	28 ↑	25 ↓	27 ↓	373
感染性胃腸炎	204 ↑	139 ↓	111 ↓	110 ↓	133 ↑	82 ↓	4,478
水痘	1 →	1 →	0 ↓	1 ↑	1 →	2 ↑	38
手足口病	20 ↓	18 ↓	24 ↑	23 ↓	17 ↓	5 ↓	167
伝染性紅斑	0 ↓	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	8
突発性発疹	7 ↑	7 →	4 ↓	3 ↓	5 ↑	0 ↓	144
ヘルパンギーナ	148 ↑	189 ↑	217 ↑	176 ↓	119 ↓	57 ↓	1,059
流行性耳下腺炎	3 ↑	1 ↓	0 ↓	3 ↑	1 ↓	1 →	22
インフルエンザ	20 ↓	10 ↓	9 ↓	2 ↓	9 ↑	27 ↑	3,826
新型コロナウイルス	59 ↑	69 ↑	95 ↑	98 ↑	110 ↑	118 ↑	751
不明発疹症	4 ↑	1 ↓	0 ↓	1 ↑	2 ↑	0 ↓	28
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	2
マイコプラズマ肺炎	0 →	0 →	1 ↑	0 ↓	0 →	0 →	1

第29週疾患毎発生状況表

第29週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	新型コロナウイルス	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	5	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0
～11ヶ月	9	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0
1歳	7	0	0	11	0	2	0	0	11	0	0	7	0	0	0
2歳	7	0	2	7	0	1	0	0	8	0	1	3	0	0	0
3歳	0	2	0	8	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0
4歳	1	0	6	10	0	1	0	0	7	0	1	3	0	0	0
5歳	0	0	4	8	0	1	0	0	5	0	2	1	0	0	0
6歳	1	1	3	2	1	0	0	0	1	0	2	4	0	0	0
7歳	0	0	2	5	0	0	0	0	6	0	6	5	0	0	0
8歳	0	0	1	5	0	0	0	0	2	0	5	6	0	0	0
9歳	0	0	2	4	0	0	0	0	3	1	2	10	0	0	0
10～14歳	0	0	5	9	1	0	0	0	3	0	4	32	0	0	0
15～19歳	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	11	0	0	0
20歳以上	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	2	31	0	0	0
合計	30	3	27	82	2	5	0	0	57	1	27	118	0	0	0

第29週年齢別発生状況表

※インフルエンザは、「10-12歳」「13-14歳」の区分でしたが、第16週より、国への報告に合わせ、「10-14歳」の一区分となりました。